

別記様式（第6条関係）

令和5年4月28日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議長 宛

議員氏名 門脇 芳裕



令和4年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政務活動費	144,000円	@12,000円×12月
自己負担	円	
合計	144,000円	

2 支出

項目	金額	内訳
研究研修費	6,000円	別紙のとおり
調査旅費	22,002円	別紙のとおり
資料作成費	円	
資料購入費	円	
広報費	2,970円	別紙のとおり
広聴費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会議費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
合計	30,972円	収入支出差引残金 113,028円を返金する



# 令和4年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	門脇 芳裕
-----	-------

項目	整理番号	金額	内 訳
1	研究研修費		
	01-01	6,000	市政調査会活動費負担金
	小計	6,000	
2	調査旅費		
	02-01	22,002	会派行政視察経費
	小計	22,002	
3	資料作成費		
	03-01	0	
	小計	0	
4	資料購入費		
	04-01	0	
	小計	0	
5	広報費		
	05-01	2,970	「奥和会だより」印刷代
	小計	2,970	
6	広聴費		
	小計	0	
7	要請及び陳情活動費		
	小計	0	
8	会議費		
	小計	0	
9	人件費		
	小計	0	
10	事務所費		
	小計	0	
合計		30,972	

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 01
			支出整理日	令和 04 年 06 月 30 日
令和 4 年度	議員名	門脇 芳裕	支出項目	研究研修費

金額	6,000	円
----	-------	---

使途： 市政調査会活動費負担金

---



---

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	負担金	R04-06-30	6,000		6,000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			6,000	0	A 6,000
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 6,000

備考	.....
	.....
	.....

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

受 領 書

金 6, 0 0 0 円也

ただし、市政調査会活動費負担金 (@6,000×1人分) として、上記のとおり正に受領いたしました。

令和4年6月30日

門 脇 芳 裕 様

奥州市議会市政調査会

会長 菅原 明



政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 01
			支出整理日	令和 04 年 11 月 28 日
令和 4 年度	議員名	門脇 芳裕	支出項目	調査旅費

金額	22,002	円
----	--------	---

使途： 会派行政視察経費

視察日： 11/15～11/16 視察先： 秋田県由利本荘市、秋田市

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	バス借り上げ料 (11/15)	R04-11-28	68,750	30,030	38,720
2	バス借り上げ料 (11/16)	R04-11-28	68,750	7,790	60,960
3	高速料金 (11/15)	R04-11-28	2,980	2,980	0
4	高速料金 (11/16)	R04-11-28	5,270	5,270	0
5	乗務員宿泊代 (11/15)	R04-11-28	8,800	8,800	0
6	旅行業務取扱料金	R04-11-28	4,400	4,400	0
7	旅行傷害補償加入	R04-11-28	1,980	1,980	0
8	宿泊費 (8,800円×8人)	R04-11-28	70,400		70,400
9	土産代 (視察先 2 市分)	R04-11-14	5,940		5,940
10				0	0
合計			237,270	61,250	A 176,020
按分の内容	8 人			按分割合	B 1 / 8
按分後対象支出額 (A×B (按分がない場合はA再掲))					C 22,002

備考	領収書は奥和会共通経費整理票02-01に添付
	.....
	.....

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 05 年 01 月 07 日
令和 4 年度	議員名	門脇 芳裕	支出項目	広報費

金額	2,970	円
----	-------	---

使途：「奥和会だより」印刷代

---



---

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代 (30部)	R05-01-07	2,970		2,970
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			2,970	0	A 2,970
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 2,970

備考	(単価) @90円 × 30部 × 消費税
	.....
	.....

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)





# 奥和会だより

No.9

【発行責任者】奥和会会長 藤田 慶則 【発行日】令和4年12月27日

## 和をもって



奥州市議会議長  
藤田 慶則

令和四年三月の改選に伴い、奥和会の構成も変わりました。三名の新しい議員を迎え、当初は九名でスタートしましたが、菅原由和議員は議長就任に伴い無会派となり、現在は八名で活動しております。奥和会は、国政においては支持政党も無い、出身地域も異なりますが、和をもって奥州市の発展に寄与することを目的としております。決し

## 会派に寄せる期待



奥州市議会 議長  
菅原 由和

奥州市議会では、二元代表制の一翼を担う議会としての機能強化や活性化に向けた様々な改革に努めて参りましたが、多くの課題が山積する中で、議会として果たすべき役割と責任は益々重要さを増しており、議会に対する市民の期待は、更に大きなものがあると思っております。その期待に応え、市民に信頼され存在感のある議会となるためにも、これまでの歩みを止めることなく更なる改革に不断の努力を重ね、住民福祉の向上に繋げて参りたいと決意を新たにしているところでもあります。

てなれ合いの和ではなく、時には激論もありますが、話し合いを基本として、市政課題解決に取り組んでおります。令和五年も、奥和会としての姿勢を変え、ことなく、活動してまいりますので、市民の皆様におかれましては、個々の議員はもとより、奥和会に対しまして、ご指導、ご支援いただき、お断いを申し上げます。



そこで、議会運営において重要な役割を果たしているのが会派であります。会派は、市政課題等に対する政策を中心とした理念を共有する議員が議会活動を共に行うために任意に結成する団体ですが、調査・研究や意見集約等を通じて、市民意見や自分たちの考えをより効果的に市政に反映をさせていく、いわゆる政策集団であります。その存在意義を高めていくためにも、会派のあるべき姿の再構築や、更に一歩踏み込んだ活動など、新たな発想による政策集団としての役割が求められていると思っております。奥和会におかれましては、最大会派として率先した改革を進め、その役割を果たして頂きますことをご期待申し上げます。

## 「一般質問の状況」

二〇二三年に開催された四回の定例会において、奥和会メンバーは次の通り一般質問を行いました。各自所感を述べるとともに、市当局の姿勢等の検証や各種提言をいたしました。

### 6月定例議会

- 〔藤田 慶則 議員〕
  - 企業誘致について（広表工業団地）
  - 歴史遺産について（角塚古墳）
  - 農業振興（食味改善等）について
  - 公営住宅管理事業について
  - 市民憲章の普及定着について
- 〔高橋 浩 議員〕
  - 道路管理（危険木）について
  - 環境衛生（ごみ収集）について
- 〔千葉 和彦 議員〕
  - 米政策見直し対応について
  - 市有財産売却活用について

### 9月定例議会

- 〔中西 秀俊 議員〕
  - 江刺多産IC付近環境整備について
  - 旧江刺高校築川校舎解体撤去について
  - 林業者等健康増進センター修繕について
  - 深井戸水生活用水確保支援について

### 12月定例議会

- 〔高橋 浩 議員〕
  - 森林環境課与税の活用提言（体制整備・都市部交通）
  - 〔栗 健司 議員〕
    - 野球場を活かしたまちづくりについて（在方・球場建設、政策組織）
    - 総合支所の在り方について
  - 〔高橋 善行 議員〕
    - 農業委員・推進委員活動について
    - 水田活用直接払交付金見直しについて
    - ドローン特区導入について
  - 〔門脇 秀裕 議員〕
    - 胆沢三中学校統合後検証について
    - 通学路安全・敷地整備
  - 〔藤田 慶則 議員〕
    - 筑路整備方針について
    - 市有財産活用処分について
  - 〔小野寺 満 議員〕
    - ふるさと納税取組について
    - 水稲肥料高換対策について
    - 産婦人科開設検討について

企業誘致



奥州市の人口は、平成十八年の合併時は、十三万一千人で、平成十九年一月三十一日時点の〇歳は八六〇名でありました。令和三年十月三十一日時点では、人口は十一万一千人、令和四年一月三十一日時点の〇歳は四六二名であり、人口は二万人が減り、人口減少、少子化が進んでおります。

次世代を担う皆さんへ



現在、知識を得る手段はたくさんあります。本、テレビ、インターネットなど色々な方法で調べますが、なぜ学校という仕組みが、今日まで広く普及しているか。将来においてもそうでしょうか。先達から直接指導してもらい、質問できるというところがあげられますが、国語や数学、体育などの勉強以外に、掘り正しな生活をする中で、学校では学ぶべき大事なことがたくさんあります。

水稲肥料高騰対策について



奥州市は、肥料の高騰をどのようにとらえているのか。また、来年の春肥料は令和三年と比較して一七〇以上肥料価格が高騰するが、このような状況であっても、市独自の高騰対策は検討しないのか。

水稲肥料高騰対策について



金は使い道を指定された畜産であること考えます。別段に「ふるさと納税基金」を創設すべきと考えますが、考えをお聞かせください。

二期目の思い



今組四年の選挙は、コロナ禍の中、対応を確実しながらの選挙となりましたが無投票となり、食成新市長との新市政がスタートしました。



皆様方の支援、ご協力に心より感謝申し上げます。ある十一月二十九日、十二月定例会において、一般質問を行いましたので、その内容について、ご報告いたします。



金は使い道を指定された畜産であること考えます。別段に「ふるさと納税基金」を創設すべきと考えますが、考えをお聞かせください。



今任期中も市政に携わり、奥州市委に努められる重責と喜びを、規程を思い感じました。

産婦人科の開設について



総合水産商売の建て替えにあたり、産婦人科の開設を検討されたのかお伺いします。

産婦人科の開設について



今任期中も市政に携わり、奥州市委に努められる重責と喜びを、規程を思い感じました。

産婦人科の開設について



今任期中も市政に携わり、奥州市委に努められる重責と喜びを、規程を思い感じました。



# 行政視察報告

奥和会では令和四年十一月十五日(火)～十六日(水)の二日間秋田県内で視察を行いました。初日は菅原由和議長にもご参加頂き、秋田県由利本荘市の「高海山水のおもちゃ美術館」では、国登録有形文化財「旧鮎川小学校」を活用し、水に触れながら子供から大人まで楽しめる「多世代交流・木育施設」の視察。秋田市では、W.H.Oが提唱する高齢者にやさしい都市「エイジフレンドリーシティ」の取組についてそれぞれ実施しました。

秋田市エイジフレンドリー



木のおもちゃ美術館



## 編集後記

コロナの影響は、生活の有り様を大きく変え、未だ暗い影を落とすとして居ます。五回目のワクチン、インフルエンザも無事接種しましたが、安心出来ません。マスクを外した生活が早く出来る事を祈るばかりです。

春の改選に伴い奥和会では、東・高橋・門脇の三新人を迎え、新たな「奥和会」がスタートしました。今後も会長中心に派内討議を重ね、議会最大会派として議会運営に貢献して参りますので我々の活動に、ご理解頂けますようお願いすると共に、皆様の方々の御健勝をお祈り致します。

## 奥和会メンバー

- 会長 長 藤田 慶剛
- 副会長 中西 秀雄
- 開会長 小野 満
- 幹事長 高橋 浩
- 事務局長 千葉 和彦
- 監事 東 隆司
- 事務局 高橋 善行
- 計門 藤 芳裕